



## 住宅用火災警報器の設置効果事例



「住宅用火災警報器は、火災による煙をいち早く感知し、火災の発生を警報音や音声で知らせてくれるものです。

住宅用火災警報器の設置により、万が一火災が発生した場合でも、素早く避難、通報ができるようになります。」



以下の事例は、実際に管内で住宅用火災報知器を設置し効果があった例です。

### 事例 1

---

居住者が天ぷらを揚げるため鍋に油を入れ台所のガスコンロに火を点けて入浴し、浴室から出たところ住宅用火災警報器の警報音に気づき 1 1 9 番通報し、初期消火を行った。

### 事例 2

---

居住者がガスコンロに鍋をかけたまま仕事に出かけ、鍋の中身が空焚き

状態に。やがて鍋の中身が焼け焦げ、煙が発生、居室に付けていた住宅用火災報知器が煙を感知し警報。

その音を近隣住民が聞き、管理会社に連絡し火災に至らなかった。

### **事例 3**

---

泥酔した居住者がガスコンロに火を点けたまま就寝してしまい、住宅用火災警報器の警報音により火災を発見した。

鍋に水道水を汲み、消火したあと、119番通報した。

### **事例 4**

---

朝食を作るためガスコンロに火を点けたが、そのまま出勤してしまい、近隣住民が住宅用火災警報器の警報音に気づき119番通報し火災に至らなかった。

### **事例 5**

---

居住者がガスコンロに土鍋をかけたまま就寝し、土鍋の中身が焼け焦げ、居室に付けていた住宅用火災警報器が煙を感知し警報。その音と臭いに近隣住民が気づき119番通報したものの。

消防隊の呼びかけに気付いた居住者が、土鍋を思い出し、ガスコンロを消したものの。

[埼玉県内での設置効果事例も見てみよう！！](#)（埼玉県ホームページ）



住宅用火災警報器は、火災を早期に発見しあなたとあなたの家族を守ってくれます！！